

役職位や対外呼称

もともとは、名刺の肩書きとして用いる場合に、資格等級では分かりにくいことから対外的な呼称として使われています。基本的にはどのような名称にしても自店で理解できればかまいません。

資格呼称(例)

従業員を能力や仕事のレベルで格付けし、組織上のポジション(役職位)や給与などのレベルの関係を決定するための制度です。資格呼称と同様にどのような名称にしても従業員になじめるものであればかまいません。

資格等級(例)

対外的な呼称として最も広く使われています。資格等級が能力や仕事のレベルを基準とする一方、役職位は「役割」を基準としています。一般的には、給与決定の中心的な要素ではありませんが、役職手当などを設けることが多いといえます。

役職位(例)

